

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

# 波佐ネット通信

No. 220 2022.11.10

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会

波佐文化協会

能海寛研究会

ほたる湯館G・ゴルフ場

## 石見の黒金(たたら鉄)「北前船」で搬送

平安末期、永万元年(1165)に神祇官領「長田別府」大歳社「黒金」と年貢注文の記録がある。鎌倉時代には、「長田保」として、「承久の乱」以降に北条泰時から近江の坂上明定・坂上昭胤が親子2代に亘って拝領していた。戦国時代の「波佐庄」は、吉川広家の御料所として「七拾貫 波佐」とあり、古代からの鉄山地域として黒金を巡る幾多の戦乱を潜り抜けて来た。

江戸時代に入ると、たたら製鉄は、民営化され、農民も馬を飼育し、たたら製鉄の搬送で参画して、駄賃稼ぎで、地域全体の経済効果が上がった。弘化・嘉永頃は、浜田浦から北前船で全国へ長割鉄が輸出され活況を呈した。販売取引先は、10業者であった。

### 銑鉄買付業者名

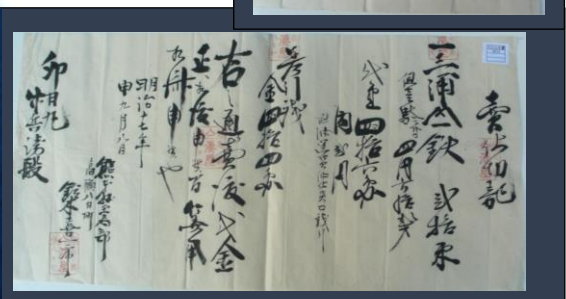
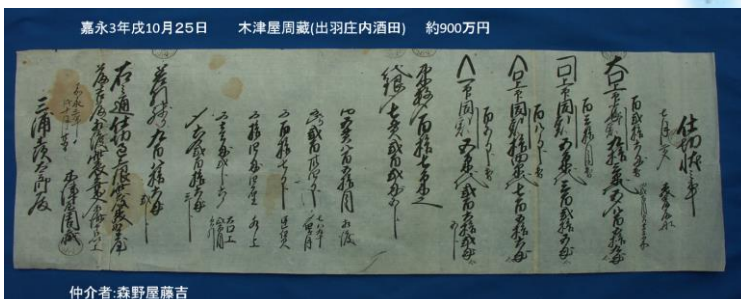
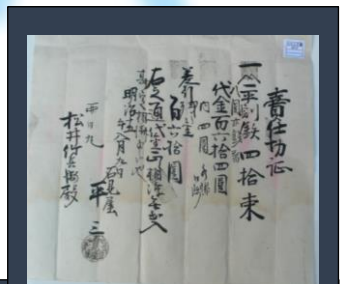
- 【出羽酒田】 紀伊国屋弥左衛門、木津屋周藏。【越中高田】 清五郎。
- 【筑前博多】 西崎常四郎、石州屋藤三郎。【唐津】 讃波屋坂本九造。
- 【柳川小保】 石見屋虎次。【肥後小島】 石見屋平右衛門。【肥後高瀬】 湊屋喜一郎、志波屋嘉平、岩岐屋嘉平。【長門赤間関】 佐野屋熊治郎。
- 【三田尻】 布代屋三四郎、宮津屋保左衛門、岩見屋平三。
- 【大坂堺】 隅廣屋。【兵庫】 日向屋嘉六、取上屋彦左衛門。

### 海を渡った『黒金』

明治9年5月10日から11月10日まで独立百周年を記念して開かれた第2回フィラデルフィア万博博覧会へ浜田県の要請で「黒金」が出品された。出品者は、佐竹要助で那賀郡内の砂鉄開業製鉄結社の世話掛をしていた。※現在企画展を開催中！

### 明治時代は、九州へ「黒金」を販売

明治になると、洋鉄の普及で、たたら製鉄が疲弊してきた。この為、佐竹氏は、九州方面へ銑鉄を積極的に販売した。販売先は、福岡、佐賀、熊本の3県の8業者であった。



仲介者:森野屋藤吉